

平成24年度 実施メニュー

兵庫森林管理署

取組名	木材の安定供給体制の整備（継続）
流域名	揖保川・加古川・円山川流域
取組の背景及び必要性	大型製材加工施設「兵庫木材センター」が平成22年12月から本格稼働しています。平成24年度の原木取扱量は、115千m ³ 計画されており、圏域における生産量の確保、木材の安定供給体制の整備が必要となっています。
取組の内容	<p>【全体の取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・兵庫県産木材安定協議会へ出席し、半期毎の原木供給情報を提供。低コスト生産システムの優良事例を紹介 <p>【これまでの取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・兵庫県産木材安定協議会、西播磨地域木材安定協議会、木材産業等意見交換会への参画による木材需給、供給情報の交換 ・計画的な素材生産を行うための素材可能量調査 ・県産木材供給センター等へ木材の安定的供給 <p>【平成24年度の取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西播磨地域木材安定協議会、意見交換会等の場での木材需要、供給情報の交換 ・システム販売等による木材の安定的供給（10,090m³） ・林地残材の販売（2,800m³）
国有林担当部局・役割	森林管理署業務課：計画的な素材生産、国有林の素材生産可能数量調査
連携協働相手先・役割	兵庫県、宍粟市、西播磨流域森林・林業活性化センター、森林組合等林業事業者：関係機関が一体となった供給体制の整備
普及宣伝方法	関係機関への情報提供、署ホームページ
期待する成果	関係機関の連携による木材の安定供給体制の確立
取組目標	システム販売等を含めた木材の安定供給体制の確立

平成24年度 実施メニュー

取組名	民有林との共同施業団地の設定と施業の連携（継続）
流域名	揖保川・円山川流域
取組の背景及び必要性	設定済みの共同施業団地では、一体的な路網整備等による低コスト化、森林整備を図る必要があります。また、美方郡地域における広域的な連携、宍粟市域内における属人協定が検討されています。
取組の内容	<p>【全体の取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美しい森林づくりに関する覚書（兵庫県知事、近畿中国森林管理局长、森林農地整備センター近畿北陸整備局副局長）に基づく民国連携施業の体制構築 <p>【これまでの取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共同施業団地（三室地域、福知地域）を設定 ・三室地域内で連携した林業専用道を設置（民有地680m） ・宍粟美しい森林づくり推進協定締結〔属人協定〕（H23年3月） ・美方郡美しい森林づくり推進協定締結（H24年3月） <p>【平成24年度の取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三室地域内で連携した林業専用道を作設（民有地100m、国有林220m） ・宍粟市域における署、宍粟市、水源林整備事務所、みどり公社、しそ森林組合での属人協定に向け協議 ・属人協定内で林業専用道の設置（民有林700m） ・森林農地整備センターとの属地協定の締結（河原山国有林）
国有林担当部局・役割	森林管理署業務課：森林整備推進協定の締結、共同施業団地設定による林業専用道作設等の連携
連携協働相手先・役割	兵庫県、宍粟市、香美町、新温泉町、しそ森林組合、北但西部森林組合、兵庫みどり公社、森林農地整備センター：共同施業団地設定による林業専用道作設等の連携
普及宣伝方法	報道機関への情報提供、自治体等の広報紙への掲載依頼
期待する成果	木材生産ロットの拡大による生産性の向上、計画的な事業発注による雇用の安定、拡大
取組目標	共同施業団地の設定による林道専用道等の連携

平成24年度 実施メニュー

取組名	低コスト生産システムの民有林への普及（継続）
流域名	揖保川・加古川・円山川流域
取組の背景及び必要性	当署管内には、高性能林業機械を導入し、低コスト作業システムを実現している事業者があり、民有林にも普及・定着が必要です。
取組の内容	<p>【全体の取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・兵庫県、西播磨流域森林林業活性化センター、宍粟市等と連携して高性能林業機械を使用した低コスト生産システム現地検討会の開催等普及を促進 ・低コスト生産システムの説明資料（パンフ、ビデオ）を作成 <p>【これまでの取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・低コスト生産システム現地検討会の開催 ・低コスト生産システムのパンフレットを作成 ・森林作業道作設オペレーター育成研修を実施（主催：フォレスト・サバイ、受講事業者：八木木材、杉下木材、しそ森林組合外7社） <p>【平成24年度の取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国有林内の生産現場における研修フィールドの提供 ・他機関主催の検討会等への参加
国有林担当部局・役割	森林管理署業務課：研修場所の提供、研修資料の作成
連携協働相手先・役割	兵庫県、森林林業活性化センター等、林業事業者：研修の実施、研修会等の講師
普及宣伝方法	報道機関への情報提供、関係団体の広報紙等への掲載依頼
期待する成果	民有林での低コスト生産システムの普及、定着
取組目標	低コスト生産システムの普及、定着

平成24年度 実施メニュー

取組名	森林吸収源対策による林業事業体の育成等（継続）
流域名	揖保川・加古川・円山川流域
重点事項番号	- 33、 - 34
取組の背景及び必要性	「地球温暖化防止森林吸収源10ヶ年対策」により追加的な間伐等の森林整備が必要であり、これに対応できる林業事業体の育成及び労働安全が求められています。
取組の内容	<p>【全体の取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・林業事業体の育成 ・労基署との合同パトロールの実施、安全講習会の開催 <p>【これまでの取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業の安定発注 ・労基署との合同パトロールの実施、安全講習会の開催 <p>【平成24年度の取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業の安定発注 ・民間競争入札（複数年契約[3ヶ年]）による事業発注 ・労基署との合同パトロールの実施、安全講習会の開催 ・請負事業体の署安全大会への参加
国有林担当部局・役割	森林管理署総務課及び業務課：労働安全の確保、森林整備の推進
連携協働相手先・役割	労働基準監督署、林業事業体：労働安全の確保、森林整備の実施
普及宣伝方法	各種会議、協議会等において、地球温暖化の防止及び労働安全の確保についてPR
期待する成果	林業事業体の育成。林業労働安全の確立
取組目標	森林吸収源目標達成に向けた間伐等の強化。請負事業体への安全パトロール等の実施

平成24年度 実施メニュー

取組名	都市近郊林における治山事業（継続）
流域名	揖保川・加古川流域
取組の背景及び必要性	都市近郊林に点在する国有林は、住宅等に密接している箇所が多く、防災・住環境上の観点から森林整備が求められています。また、事業実施にあたり、地域住民への事前説明等によるコンセンサスを得る必要があります。
取組の内容	<p>【全体の取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山腹工の実施 ・被害木の除去、森林の健全化のための森林整備の実施 <p>【これまでの取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予防治山による山腹工の実施 ・保安林改良事業の実施、丸太筋工の実施 <p>【平成24年度の取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予防治山工事の施工、保安林整備事業の実施 ・地域住民等へのアンケート、説明会等の実施
国有林担当部局・役割	森林管理署治山課：森林内の下層植生の回復による表土の安定化と落石等による災害の未然防止
連携協働相手先・役割	地元住民：治山工事への理解と協力
普及宣伝方法	各自治体の広報紙へ掲載を要請。地元説明会の開催
期待する成果	都市近郊林での治山事業による防災機能の向上。地域住民の理解
取組目標	山腹工、森林整備の実施による災害の未然防止

平成24年度 実施メニュー

取組名	公共土木事業等における国産材利用の推進（継続）
流域名	揖保川・加古川・円山川流域
取組の背景及び必要性	農林水産省では、平成22年12月に「新農林水産省木材利用促進計画」を策定しました。公共土木工事、庁舎等、備品、消耗品などへの木材利用に取り組む必要があります。
取組の内容	<p>【全体の取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 治山工事等に木材を積極的に使用 ・ 各種会議の場において木材の利用促進についてPR <p>【これまでの取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 丸太土留工、残存型枠、ウッドブロックなどを施工 ・ 各種会議において国産材、間伐材の利用促進についてPR ・ 宿舍修繕における国産材の積極的利用 <p>【平成24年度の取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 土木、治山工事において設計に盛り込み利用 ・ 各種会議等の場で国産材、間伐材の利用促進についてPR ・ ペレットストーブの導入及び県内産木質ペレットの使用
国有林担当部局・役割	森林管理署治山課、総務課：工事等における国産材の利用、木材を利用した消耗品等の購入
連携協働相手先・役割	兵庫県、市町：国産材の利用拡大及びPR
普及宣伝方法	各種会議等における国産材の利用拡大等のPR
期待する成果	公共施設、公共土木工事等における国産材の利用拡大等
取組目標	土木、治山工事等における国産材利用の推進

平成24年度 実施メニュー

取組名	緑の回廊をフィールドとした野生鳥獣との共生（継続）
流域名	揖保川・円山川流域
取組の背景及び必要性	野生動植物の生息・生育地の拡大と相互交流を図るために「東中国山地緑の回廊」が設定されました。その機能・目的を効果的に発揮させる取組が必要です。
取組の内容	<p>【全体の取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近畿中国森林管理局主催の会議等に参加 ・近畿中国森林管理局と連携して試験地等を設置 ・観察会、巡視を実施 <p>【これまでの取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近畿中国森林管理局主催の会議に参加し、情報収集、意見交換を実施 ・地元と協力して、自然観察会、巡視を実施 <p>【平成24年度の取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・局主催の会議等に参加し情報収集に努める ・自然保護団体の助言を受け、試験地を管理 ・自然環境、利用状況について、巡視を実施 ・自治体等と連携し、自然環境保全のための活動を実施
国有林担当部局・役割	近畿中国森林管理局計画課、指導普及課、森林管理署業務課：自然環境情報の発信、機能強化のための事業の実施
連携協働相手先・役割	兵庫県、新温泉町、養父市、香美町、上山高原エコミュージアム、日本イヌワシ研究会：自然環境情報の収集及び発信
普及宣伝方法	各自治体等の広報紙への掲載を要請
期待する成果	野生動植物の生息・生育状況及び環境の把握
取組目標	試験地のモニタリングと地域住民等による緑の回廊の巡視

平成24年度 実施メニュー

取組名	森林環境教育への積極的な支援と遊々の森の活用(継続)
流域名	揖保川・加古川・円山川流域
取組の背景及び必要性	平成21年度に宝塚市と遊々の森協定を締結しました。宝塚市教育委員会では、先生たちの森林環境教育に関するレベルアップが検討されています。
取組の内容	<p>【全体の取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校の先生等を対象に森林環境教育を実施 ・森林の広場、ふれあいの森を利用し森林教室等を開催 <p>【これまでの取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・兵庫県と県教育委員会が小学3年生を対象に実施している自然型環境教育でフィールドを提供 ・森林の広場、ふれあいの森を利用し、森林教室等を開催 <p>【平成24年度の取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宝塚市教育委員会と連携し、教職員を対象に森林環境教育を実施 ・太市小学校(姫路市)と「遊々の森」協定を締結し、環境学習に協力 ・揖保川漁業協同組合と連携した森林環境教育の実施(植栽等)
国有林担当部局・役割	森林管理署業務課：森林教室の開催、箕面森林環境保全ふれあいセンターとの連携
連携協働相手先・役割	兵庫県、兵庫県教育委員会、宝塚市、宝塚市教育委員会、太市小学校：森林環境教育の推進
普及宣伝方法	報道機関への情報提供、各自治体広報紙への掲載依頼
期待する成果	森林環境教育推進による情報教育への寄与
取組目標	遊々の森での森林環境教育の充実と森林教室の開催

平成24年度 実施メニュー

取組名	中学生・高校生の職場体験等受け入れによる国有林のPR（継続）
流域名	揖保川・加古川流域
取組の背景及び必要性	学習の場を教育から地域へと移動することにより、地域との関わり、将来の社会人としての自覚を育てるということを目的に、中学・高校から生徒の受け入れ要請があります。
取組の内容	<p>【全体の取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・林業体験を通じて生徒の自主性、自立性を高め、職業の果たす社会的役割を理解させるため、林内作業を行わせる <p>【これまでの取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学生、高校生の職場体験等を受け入れ、森林環境教育等を実施 <p>【平成24年度の取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トライやるウィーク：山崎西中学校2年生を一週間受け入れ、林内作業、清掃活動を実施 ・インターンシップ：山崎高校の生徒を受け入れ、治山事業地、間伐作業の見学、林内作業（植樹、保護ネット）を実施 ・保護林等の見学
国有林担当部局・役割	森林管理署業務課、治山課：実習指導、見学箇所の説明
連携協働相手先・役割	山崎西中学校、山崎高校：体験学習
普及宣伝方法	各種学校、報道機関への情報提供
期待する成果	各種林業体験を通じた社会人としての自覚の醸成
取組目標	生徒、教員への森林環境教育の実施

平成24年度 実施メニュー

取組名	宍粟市におけるみどりの交流等（継続）
流域名	揖保川流域
取組の背景及び必要性	森林林業に関する宍粟市内で行われる各種行事は、周辺住民も含め関心が高く、多種多様な活動が求められています。
取組の内容	<p>【全体の取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内で行われる観光イベントへの参加、協力 ・自然観察会等の開催に伴う整備、実施に協力 <p>【これまでの取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「山崎さつき祭」等に参加し国有林をPR ・「宍粟50名山」の整備、登山会に協力 ・「宍粟の森見学ツアー」の開催 ・「道の駅山崎夏フェスタ」に参加し、署の取組、国際森林年などPR <p>【平成24年度の取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「山崎さつき祭」に出店し、木工教室の開催、国有林のPR ・「宍粟50名山」の登山道整備、登山会に協力 ・「宍粟の森見学ツアー」の開催に協力
国有林担当部局・役割	森林管理署業務課：国有林のPR、各種行事の開催に協力
連携協働相手先・役割	宍粟市、しそく観光協会、しそく森林王国協会、国有林OFF会：イベントの準備、開催
普及宣伝方法	主催者による広報、チラシの配布
期待する成果	森林林業、国有林の認知度の向上
取組目標	主催機関との企画の調整、イベントの協力

平成24年度 実施メニュー希望調査表

取組名	ボランティアグループ等による森林整備・歩道整備等（継続）
流域名	揖保川・加古川流域
取組の背景及び必要性	森林ボランティア活動、ふれあい体験に対する要望が高まっており、地域住民等からの要請に応える必要があります。
取組の内容	<p>【全体の取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市近郊の里山国有林において、歩道整備、林内清掃、不法投棄の見回り、森林の整備など地域住民の意向を反映したボランティア活動を受け入れ、国有林への理解と協力体制を形成 <p>【これまでの取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NPO団体（9団体）と「ふれあいの森」、「多様な活動の森」協定を締結し、フィールドの提供を実施 ・NPO団体の活動による下刈り、つる切り、間伐などの森林整備や自然観察会などの開催 <p>【平成24年度の取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宍粟50名山ガイドクラブと「多様な活動の森」協定を締結 ・NPO団体（10団体）の活動による下刈り、つる切り、間伐などの森林整備や自然観察会等の開催
国有林担当部局・役割	森林管理署業務課：森林整備、歩道整備等の技術指導、安全指導
連携協働相手先・役割	森林に親しむ会、ボランティアグループ未来の家、大藤山ボランティアグループ外：技術・安全指導
普及宣伝方法	各種団体の広報紙への掲載、報道機関への情報提供
期待する成果	森林ボランティア活動への協力による地域住民との連携
取組目標	森林環境の整備、機能の維持・向上

平成24年度 実施メニュー

取組名	低コスト造林におけるセラミック苗の普及（新規）
流域名	揖保川・加古川・円山川流域
取組の背景及び必要性	主伐期を迎える森林が増大している中で、依然として木材価格は低迷しており、林業の経営コスト低減は重要な課題です。特にコストの大半を占める植付、下刈りなどの保育経費を縮減することが必要となっています。
取組の内容	<p>【全体の取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開発段階であるセラミック苗の普及に向けた実用性の検証及びP R <p>【平成24年度の取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまで試験的に取り組んできたセラミック苗について、普通苗との生長量比較、トータルでのコスト削減など実用性を検証 ・各種会議等でセラミック苗の導入に向けた取組についてP R
国有林担当部局・役割	森林管理署業務課：セラミック苗の実用性検証及びP R
連携協働相手先・役割	兵庫県、林業事業体：セラミック苗のP R
普及宣伝方法	関係機関への情報提供、署ホームページ
期待する成果	民国における低コスト造林の普及、定着
取組目標	低コスト造林の普及、定着

平成24年度 実施メニュー

取組名	鳥獣等被害対策に向けた取組（新規）
流域名	揖保川・加古川・円山川流域
取組の背景及び必要性	ニホンジカの生息分布域の拡大により、地域における森林・林業被害が深刻化しています。 また、カシノナガキクイムシを媒体とするナラ類の集団枯損による里山林の防災、景観形成機能低下の対策も必要となっています。
取組の内容	<p>【全体の取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 兵庫県鳥獣部局、宍粟市、兵庫県猟友会宍粟支部との連携により国有林内にオリ罠を設置しニホンジカを捕獲、個体数調整を図る 食害による下層植生衰退地において、獣害防護柵の設置、本数調整伐により林内下層植生の回復を促す 兵庫県ナラ枯れ被害対策連絡会議における被害状況、被害対策の具体的方針について協議 <p>【平成24年度の取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 宍粟市、兵庫県猟友会宍粟支部との連携により、国有林内にオリ罠を設置し、ニホンジカを捕獲 兵庫県立大学との共同下層植生調査の実施 兵庫県ナラ枯れ被害対策連絡会議に参加し情報交換 カシノナガキクイムシの飛来調査の実施（「かしながホイホイ調査シート」を設置し、県森林林業技術センターへデータを提供）
国有林担当部局・役割	森林管理署業務課、流域管理調整官：ニホンジカの捕獲、下層植生衰退地における回復状況の把握。ナラ枯れ被害状況の把握
連携協働相手先・役割	兵庫県鳥獣部局、宍粟市、兵庫県猟友会宍粟支部：有害鳥獣捕獲に関する指導等。兵庫県立大学：下層植生調査、支援。兵庫県、六甲砂防事務所外：ナラ枯れ被害の防止対策検討
普及宣伝方法	関係機関への情報提供
期待する成果	ニホンジカの捕獲。下層植生の回復。ナラ枯れ被害の減少
取組目標	ニホンジカの個体数減、ナラ枯れ被害の防止

平成24年度 実施メニュー

取組名	地域における森林計画策定等の支援（新規）
流域名	揖保川・加古川・円山川流域
取組の背景及び必要性	市町村森林整備計画は、地域に密着した公的な計画として、森林所有者の意向、森林の現況などを踏まえ、地域の森林に関するマスタープランとなるよう求められています。また、森林経営計画では、持続的な森林経営を効率的に行うこと、森林の有する多面的機能を面的に発揮させることが求められています。
取組の内容	<p>【全体の取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作成主体である市町の主体性を確保しつつ、計画の策定と実行監理について支援 ・計画内容が森林整備や路網整備など多岐に及ぶことから複数の分野の関係者と連携を図りつつ支援 ・森林経営計画の認定を行う市町長に対する技術的援助 <p>【平成24年度の取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・兵庫県准フォレスターと連携により、地域のニーズ等把握、地域の森林におけるマスタープランの作成支援 ・森林経営計画策定における森林の現況、伐採計画、造林計画など技術的な支援 ・兵庫県准フォレスターと連携により、民国連携について検討
国有林担当部局・役割	森林管理署業務課、流域管理調整官：地域における森林計画策定の支援及び関係者との連携
連携協働相手先・役割	兵庫県、市町村、准フォレスター、森林施業プランナー：地域における森林計画の作成及び実行監理。
普及宣伝方法	関係機関への情報提供、報道機関への情報提供
期待する成果	兵庫県、市町等関係機関の連携
取組目標	准フォレスター間、関係機関との連携